

## 「就業環境状況調査」調査結果について

「横手市男女共同参画行動計画」に基づき、平成20年9～10月に市内1000事業所を対象としたアンケート「就業環境状況調査」を実施致しました。その集計結果がまとまりましたので、公表致します。

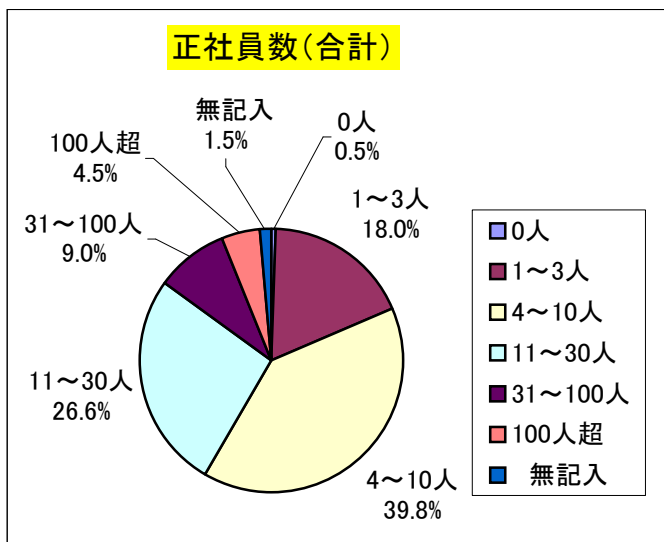
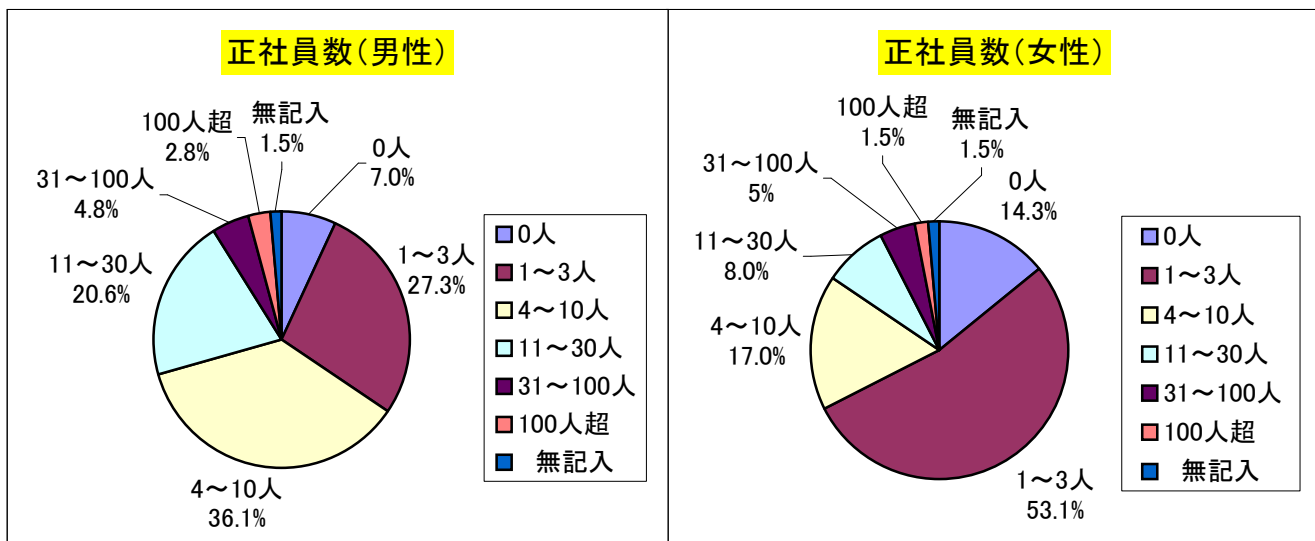
平成21年2月 横手市産業経済部商工労働課

アンケート依頼数 1,000社	回答数 399社	回答率 39.9%
--------------------	-------------	--------------

以下に、各設問ごとの回答状況をグラフとともに示しています(回答のあったものの内訳です)。

### 問1. 正規従業員は何人ですか？(男性/女性/合計)

回答内容	男性		女性		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0人	28社	7.0%	57社	14.3%	2社	0.5%
1～3人	109社	27.3%	212社	53.1%	72社	18.0%
4～10人	144社	36.1%	68社	17.0%	159社	39.8%
11～30人	82社	20.6%	32社	8.0%	106社	26.6%
31～100人	19社	4.8%	18社	4.5%	36社	9.0%
100人超	11社	2.8%	6社	1.5%	18社	4.5%
無記入	6社	1.5%	6社	1.5%	6社	1.5%
計	399社	100.0%	399社	100.0%	399社	100.0%

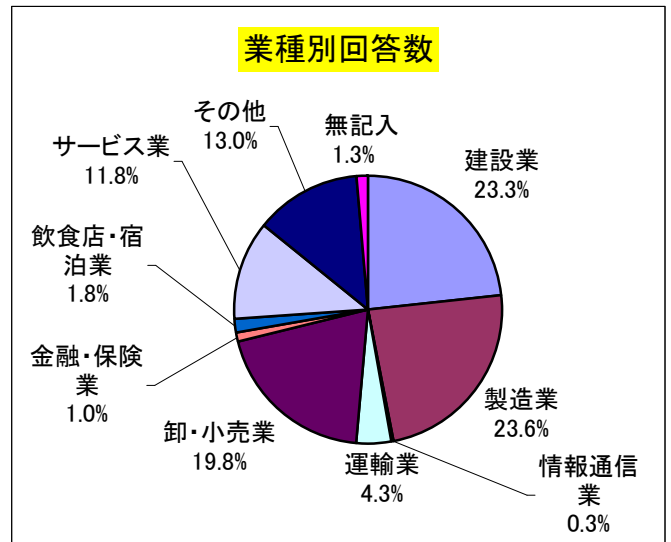


男性と女性では従業員数の分布に差が見られる結果になりました。

問2. 業種は何ですか？(選択式)

	回答数	割合
建設業	93社	23.3%
製造業	94社	23.6%
情報通信業	1社	0.3%
運輸業	17社	4.3%
卸・小売業	79社	19.8%
金融・保険業	4社	1.0%
飲食店・宿泊業	7社	1.8%
サービス業	47社	11.8%
その他	52社	13.0%
無記入	5社	1.3%
計	399社	100.0%

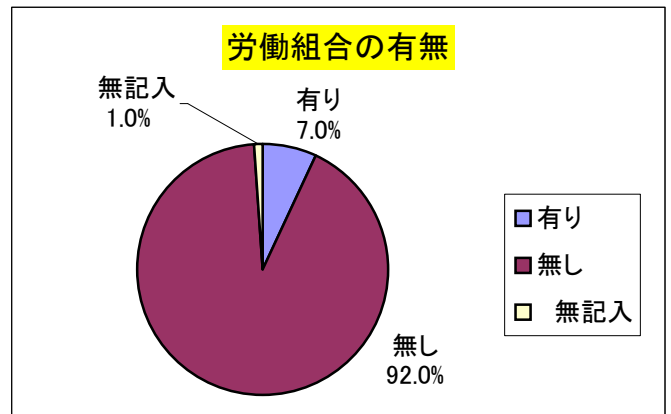
特に製造業、建設業から多くのご回答がありました。



問3. 労働組合はありますか？(二択式)

	回答数	割合
有り	28社	7.0%
無し	367社	92.0%
無記入	4社	1.0%
計	399社	100.0%

9割以上の事業所で労働組合は無いとの結果でした。

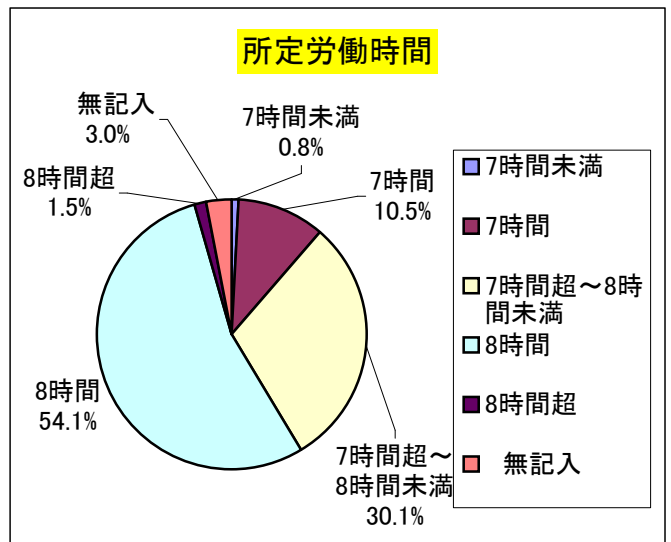


問4. 一日の平均労働時間について教えてください。

【所定労働時間】

回答内容	回答数	割合
7時間未満	3社	0.8%
7時間	42社	10.5%
7時間超～8時間未満	120社	30.1%
8時間	216社	54.1%
8時間超	6社	1.5%
無記入	12社	3.0%
計	399社	100.0%

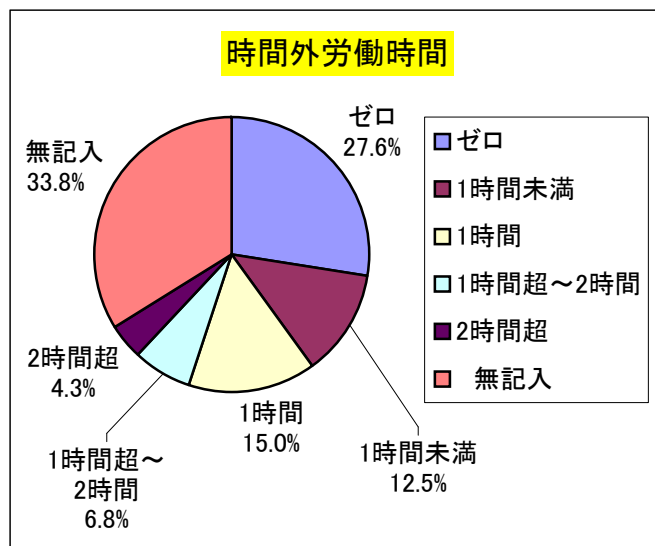
所定労働時間は「8時間」という回答が最も多いという結果でした。



【平均の時間外労働時間】

回答内容	回答数	割合
ゼロ	110社	27.6%
1時間未満	50社	12.5%
1時間	60社	15.0%
1時間超～2時間	27社	6.8%
2時間超	17社	4.3%
無記入	135社	33.8%
計	399社	100.0%

4割ほどの事業所で時間外労働があるという結果でした。

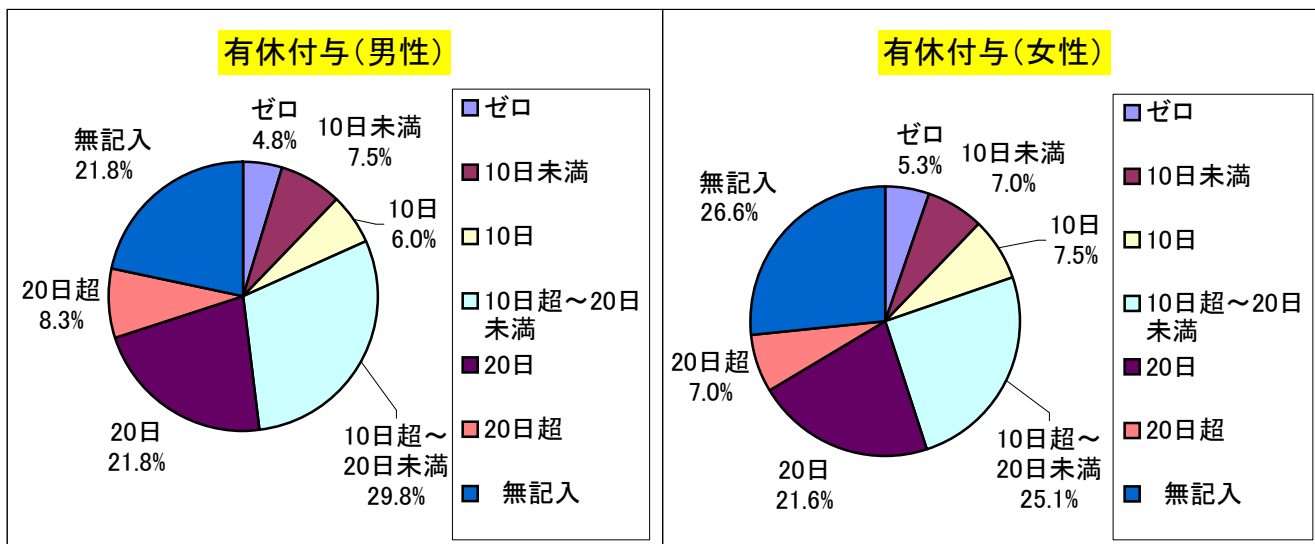


問5. 有給休暇制度について教えてください。(男性/女性)

【従業員全員の平均付与日数】

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ	19社	4.8%	21社	5.3%
10日未満	30社	7.5%	28社	7.0%
10日	24社	6.0%	30社	7.5%
10日超～20日未満	119社	29.8%	100社	25.1%
20日	87社	21.8%	86社	21.6%
20日超	33社	8.3%	28社	7.0%
無記入	87社	21.8%	106社	26.6%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

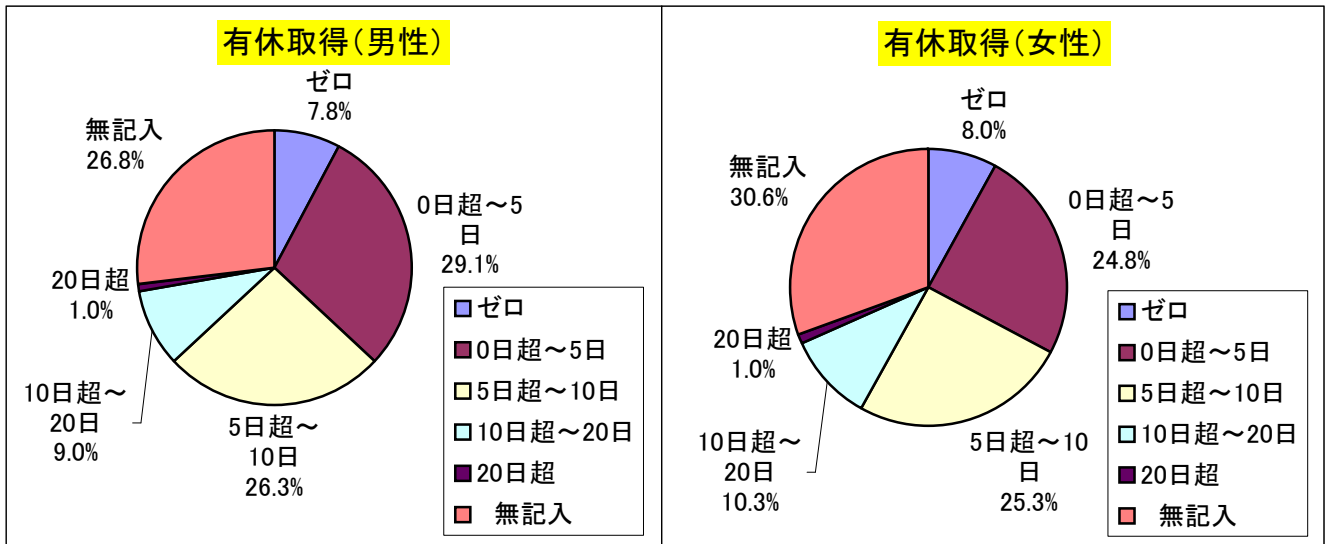
有給休暇の平均的な付与日数は20日程度という結果になりました。男性と女性の差はほとんどありませんでした。



【従業員全員の平均取得日数】

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ	31社	7.8%	32社	8.0%
0日超～5日	116社	29.1%	99社	24.8%
5日超～10日	105社	26.3%	101社	25.3%
10日超～20日	36社	9.0%	41社	10.3%
20日超	4社	1.0%	4社	1.0%
無記入	107社	26.8%	122社	30.6%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

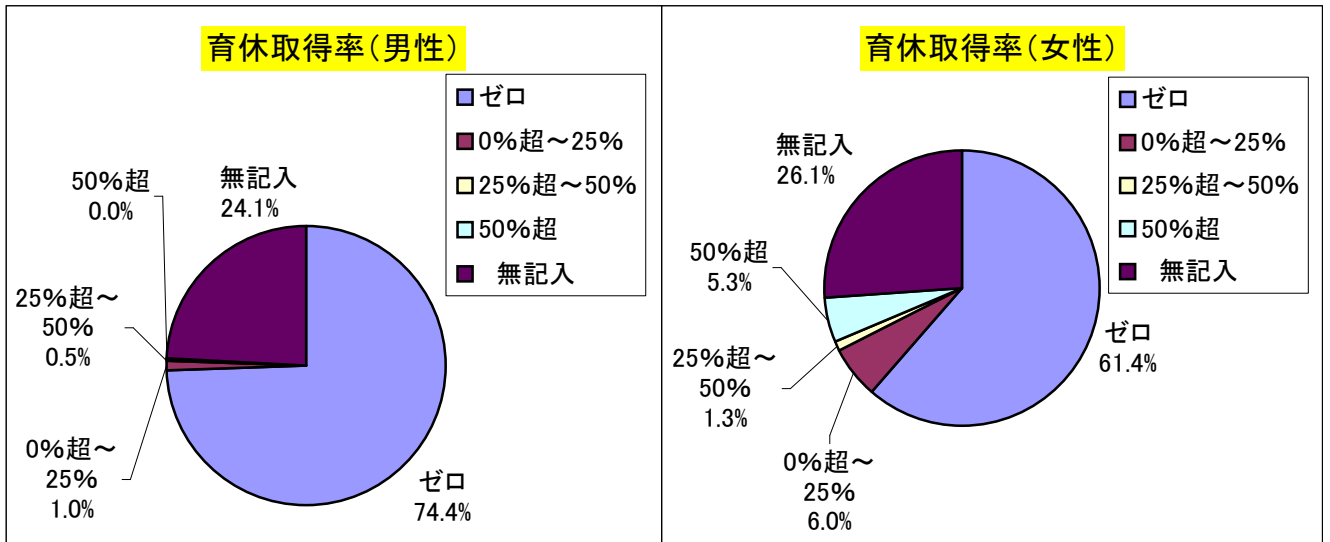
付与日数と取得日数を見比べると、有休を使い切れていない状況が伺えました。



問6-1. 育児休暇制度について、取得状況を教えてください。(男性/女性)  
**【取得率(取得者数の割合)】**

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ	297社	74.4%	245社	61.4%
0%超~25%	4社	1.0%	24社	6.0%
25%超~50%	2社	0.5%	5社	1.3%
50%超	0社	0.0%	21社	5.3%
無記入	96社	24.1%	104社	26.1%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

育児休暇は女性のほうが取得者が多いという結果でした。

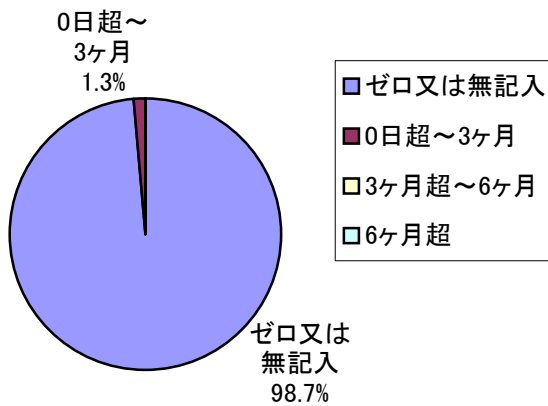


**【平均取得日数(取得者の平均)】**

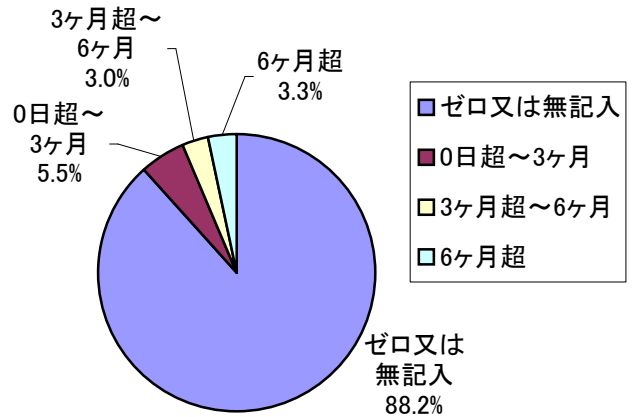
回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ又は無記入	394社	98.7%	352社	88.2%
0日超~3ヶ月	5社	1.3%	22社	5.5%
3ヶ月超~6ヶ月	0社	0.0%	12社	3.0%
6ヶ月超	0社	0.0%	13社	3.3%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

育児休暇取得者の平均取得日数は、3ヶ月以内というケースがいちばん多いという結果でした。

育休日数(男性)



育休日数(女性)

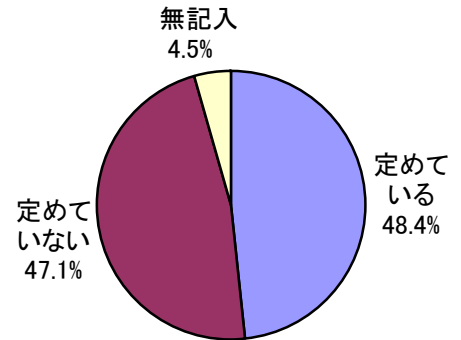


問6-2. 育児休暇制度の規定を定めていますか？(二択式)

	回答数	割合
定めている	193社	48.4%
定めていない	188社	47.1%
無記入	18社	4.5%
計	399社	100.0%

定めている/定めていないの割合が約半々という結果でした。

育休規定の有無



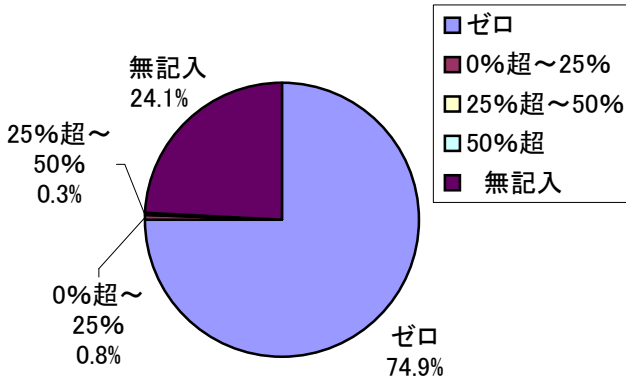
問7-1. 介護休暇制度について、取得状況を教えてください。(男性/女性)

【取得率(取得者数の割合)】

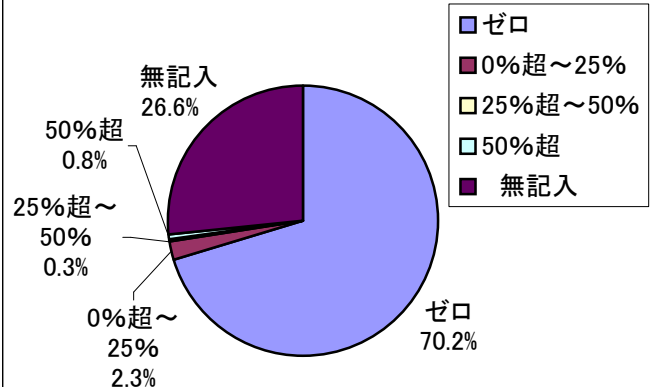
回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ	299社	74.9%	280社	70.2%
0%超～25%	3社	0.8%	9社	2.3%
25%超～50%	1社	0.3%	1社	0.3%
50%超	0社	0.0%	3社	0.8%
無記入	96社	24.1%	106社	26.6%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

男性・女性ともに7割以上の事業所で取得実績が無いという結果でした。

介護休取得率(男性)



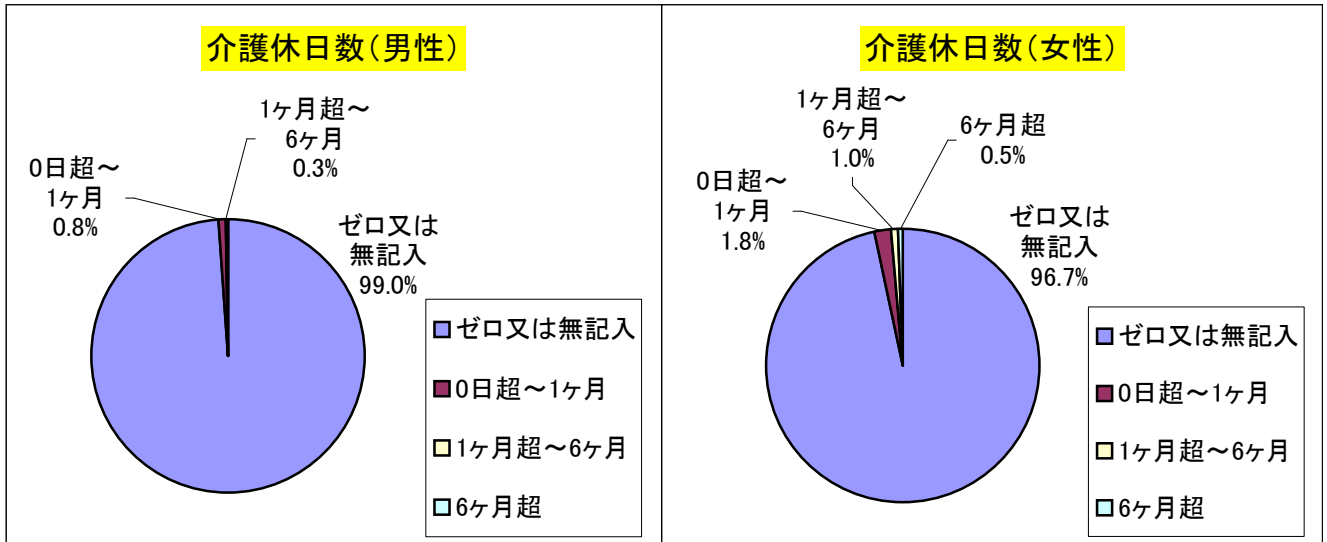
介護休取得率(女性)



【平均取得日数(取得者の平均)】

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ又は無記入	395社	99.0%	386社	96.7%
0日超～1ヶ月	3社	0.8%	7社	1.8%
1ヶ月超～6ヶ月	1社	0.3%	4社	1.0%
6ヶ月超	0社	0.0%	2社	0.5%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

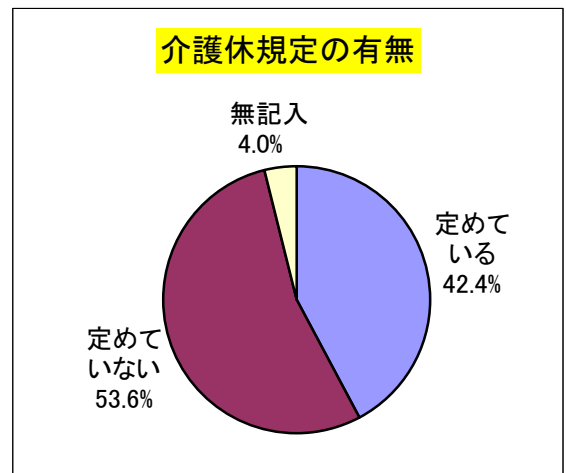
長期に渡る介護休暇の取得実績もあるようでした。



問7-2. 介護休暇制度の規定を定めていますか？(二択式)

	回答数	割合
定めている	169社	42.4%
定めていない	214社	53.6%
無記入	16社	4.0%
計	399社	100.0%

育児休暇に比べると規定を定めている事業所は少ないという結果でした。



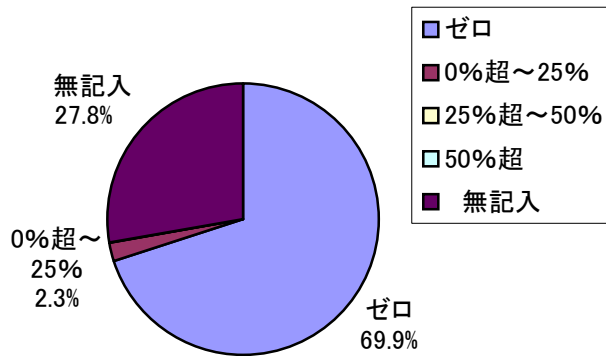
問8-1. 子の看護休暇制度について、取得状況を教えてください。(男性/女性)

【取得率(取得者数の割合)】

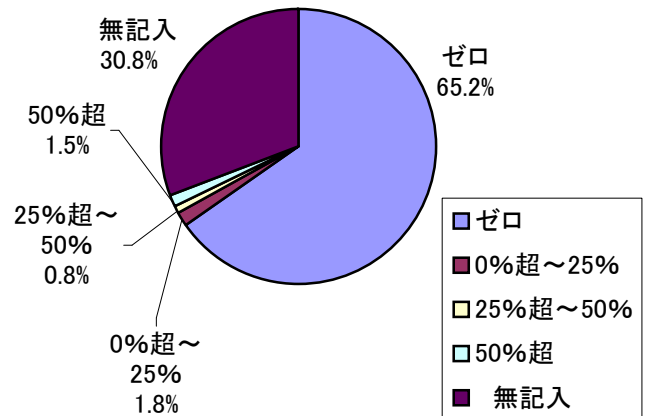
回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ	279社	69.9%	260社	65.2%
0%超～25%	9社	2.3%	7社	1.8%
25%超～50%	0社	0.0%	3社	0.8%
50%超	0社	0.0%	6社	1.5%
無記入	111社	27.8%	123社	30.8%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

介護休暇よりも子の看護休暇のほうが若干取得実績が多いという結果になりました。

看護休取得率(男性)



看護休取得率(女性)

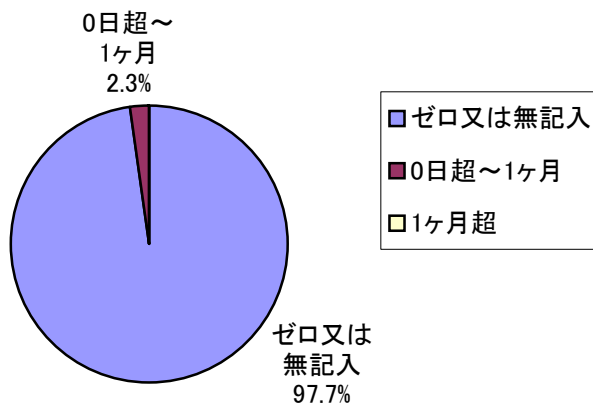


【平均取得日数(取得者の平均)】

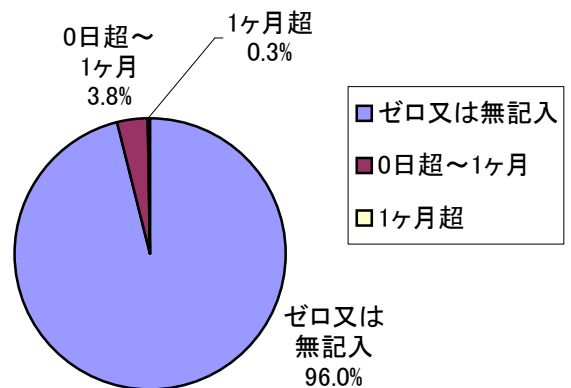
回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
ゼロ又は無記入	390社	97.7%	383社	96.0%
0日超～1ヶ月	9社	2.3%	15社	3.8%
1ヶ月超	0社	0.0%	1社	0.3%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

看護休暇取得者のほとんどは短期間の取得になっているという結果でした。

看護休日数(男性)



看護休日数(女性)

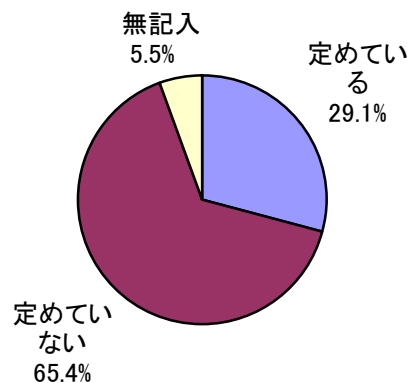


問8-2. 子の看護休暇制度の規定を定めていますか？(二択式)

	回答数	割合
定めている	116社	29.1%
定めていない	261社	65.4%
無記入	22社	5.5%
計	399社	100.0%

子の看護休暇の規定を定めている事業所は3割に満たないという結果でした。

看護休規定の有無

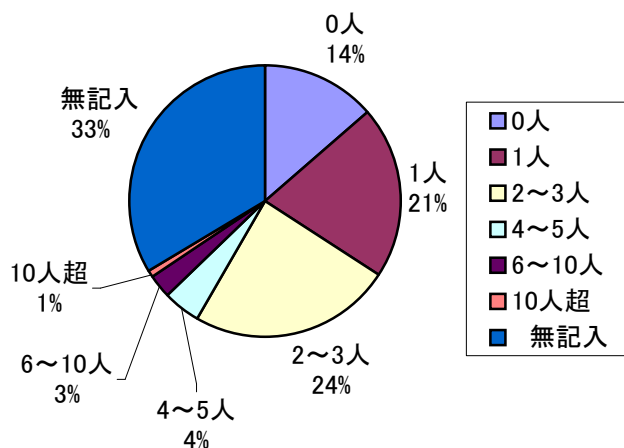


問9. 女性の管理職等への登用状況について教えてください。(男性/女性)

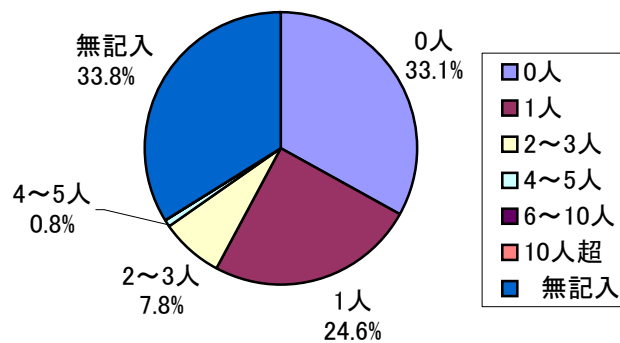
【役員数】

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
0人	54社	13.5%	132社	33.1%
1人	82社	20.6%	98社	24.6%
2~3人	97社	24.3%	31社	7.8%
4~5人	17社	4.3%	3社	0.8%
6~10人	12社	3.0%	0社	0.0%
10人超	3社	0.8%	0社	0.0%
無記入	134社	33.6%	135社	33.8%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

役員登用数(男性)



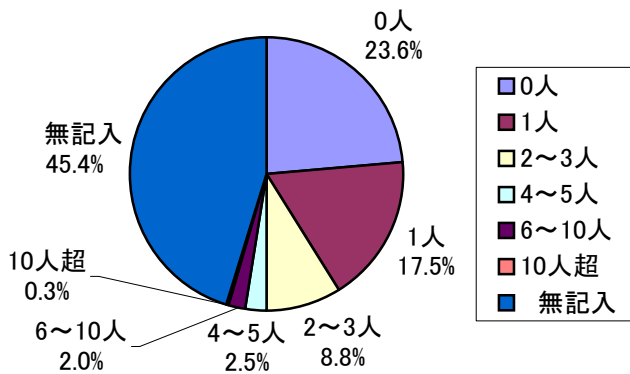
役員登用数(女性)



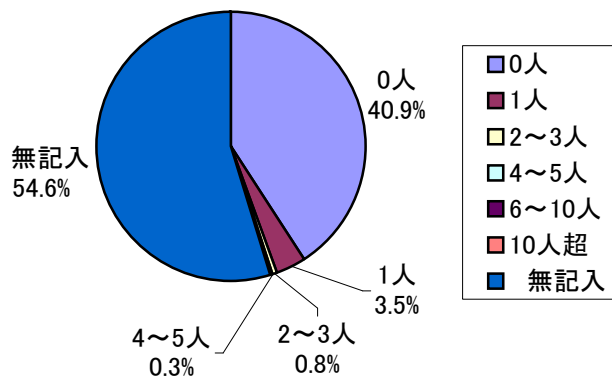
【部長相当数】

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
0人	94社	23.6%	163社	40.9%
1人	70社	17.5%	14社	3.5%
2~3人	35社	8.8%	3社	0.8%
4~5人	10社	2.5%	1社	0.3%
6~10人	8社	2.0%	0社	0.0%
10人超	1社	0.3%	0社	0.0%
無記入	181社	45.4%	218社	54.6%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

部長相当数(男性)



部長相当数(女性)

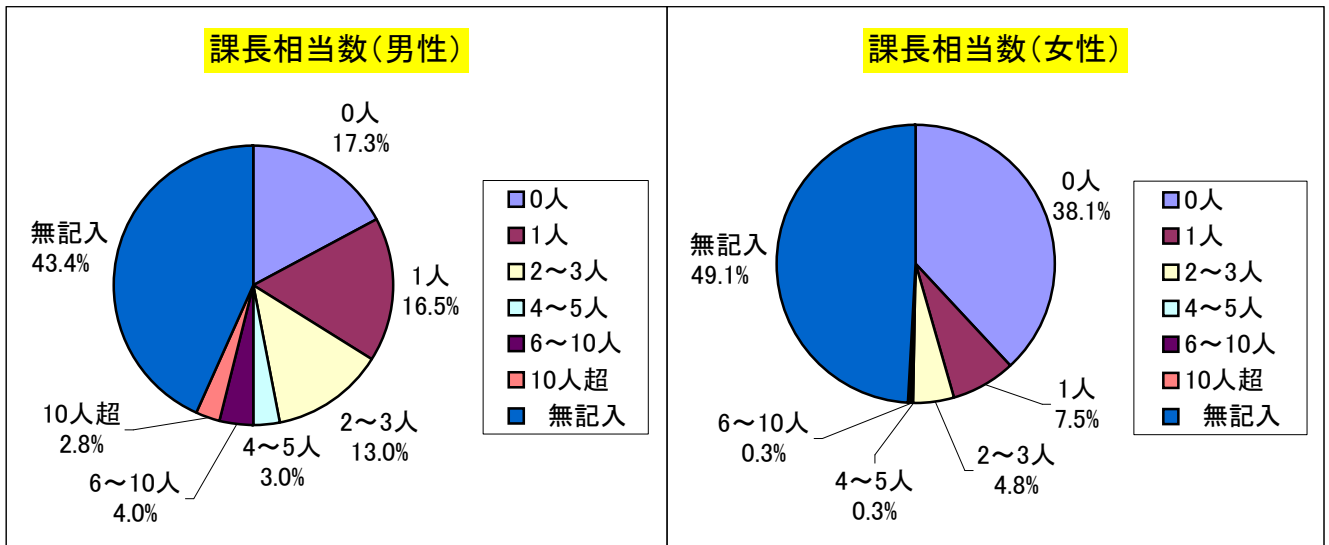




【課長相当数】

回答内容	男性		女性	
	回答数	割合	回答数	割合
0人	69社	17.3%	152社	38.1%
1人	66社	16.5%	30社	7.5%
2～3人	52社	13.0%	19社	4.8%
4～5人	12社	3.0%	1社	0.3%
6～10人	16社	4.0%	1社	0.3%
10人超	11社	2.8%	0社	0.0%
無記入	173社	43.4%	196社	49.1%
計	399社	100.0%	399社	100.0%

役員数、部長相当数、課長相当数ともに、女性も一定の割合で登用されている現状が見受けられました。



問10. 仕事と生活を両立する支援措置として、事業所独自に実施している制度を教えてください。  
 (例. 1歳以上の子どもを対象とする育児休暇制度、託児所の設置、育児期間中の短時間労働、フレックスタイム制等)  
 ≪主な意見の抜粋≫

- ・育児休暇制度(1歳6ヶ月まで)。【同様2社】
- ・育児休職制度(小学校1年修了時まで、通算3年を限度)。
- ・育児休業者に対する自己啓発通信教育、社内報の送付。
- ・育児期間中の短時間労働。【同様12社】
- ・育児期間中の時間給勤務への変更(月給→時間給)。
- ・介護短時間勤務、始業・終業時刻の変更(二親等以内の親族の介護)。【同様3社】
- ・休日を自分の希望する日に移動できる(週2日のうち日曜祭日以外のもう1日を希望日に)【同様2社】
- ・急な休みが必要な場合に週休日と振り替え出来る。
- ・フレックスタイム制、時差出勤。【同様13社】
- ・有給休暇を1日単位だけでなく半日単位で取得可能。【同様5社】
- ・バースデー休暇
- ・アニバーサリー休暇
- ・農作業休暇(春、秋など農繁期)。【同様4社】
- ・配偶者出産休暇(通算5日、半日単位での取得も可)。
- ・社内に託児所を設置。
- ・来年度以降託児所を開設予定(あるいは検討)。【同様2社】
- ・在宅勤務可能。
- ・子供手当の増額を検討している。
- ・一般事業主行動計画を策定し、子育てしやすい環境づくりに努めている。
- ・就業規則の見直しを社会保険労務士と準備中。
- ・定年がなく、働きたい人が残ってもらう。
- ・自己退職後の復帰を認める。

問11. その他、仕事と生活を両立する為の支援として考えていること等あれば、ご自由にご記入ください。

《主な意見の抜粋》

- ・特別な制度はない(現在対象となり得る人がいない為/必要に応じ有休を取らせている為 などの理由により)。【同様24社】
- ・介護、看護等は制度は無いが休めるようにしている。制度を定めるべきとも思うがこの不況の中でやっていくためには、今のやり方がいいと考えている。
- ・人数の少ない事業所で制度を導入するのはかなり難しい。国、市町村で金銭的なバックアップを考えていただければ嬉しい。
- ・支援はしたいが、独自の制度として作ることは社員数名の規模では難しすぎる。
- ・子供の病気等で早退などはやむを得ないが、小規模な会社でまして現在のような不況下では、休まれると正直大変だ。
- ・子供のために保護者が安定して収入をあげられる職場を確保してあげること、職場環境を整えることが大事と考えている。
- ・仕事であれ家庭であれ前向きに取り組む姿勢が最も重要と考え、教養の向上に取り組んでいる。
- ・仕事と生活の両立は大変だが、果たして女性がフルタイムで安心して働ける環境が横手にはあるか？パートや非正社員扱いが多いのが実態。第一に企業誘致や新規事業の開拓を市で考えてほしい。
- ・不況の中、雇用を守ることが最優先。支援措置として考えている事もあるが、実現出来ていないのが現状。【同様2社】
- ・制度はあるが、利用者はいない。個々の経済的な問題があるからでは？会社の基盤と地域の基盤をしっかり全国レベルまで持っていくことが必要と思われる。
- ・社員同士で助け合い、協力のうえで成り立っている。【同様6社】
- ・業績を向上させ給料を高くする、という面でしか支援できない。【同様4社】
- ・休みをとりやすい環境づくりに努めている。申請があれば休暇は認めるようにしている。【同様8社】
- ・勤務時間内に一生懸命働き、定時に帰宅できるよう取り組んでいる。【同様2社】
- ・現場が離れた場所になる場合は直接現場へ行く事を許可するなど、個々の家庭事情等には配慮している。【同様2社】
- ・人数が少ないため、誰か休んだ時のための補足人員としてパートを一人雇っている。
- ・ケースバイケースで適宜対応している。
- ・行事予定を早く報告し、前もって調整をとるようにしている。
- ・少人数で、労組をどうこうできないので、話し合いで解決する事にしている。【同様2社】
- ・支援と言えるかどうか分からないが、地域の伝統行事やお祭りなどには、繁忙期であっても参加を認めている。
- ・PTAや地域行事への出席、子の看護等については、規定を定めた方が従業員にとっても良いと思うので、今後制度化へ向けて検討が必要かと考えている。
- ・他では意外にも有休が活用されていないという現実も聞く。皆同じ人間であり、身体のためにもお互いに有休をうまく使うように心がけている。
- ・今後若者の雇用も考えているので、両立の為の支援を考えていかなければ、とは思っている。

本調査の結果については、今後の市における雇用環境改善のための施策に役立てていきたいと考えています。アンケートにご協力いただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。